



## 公開委員会のお知らせ



テ ー マ : 「自動車排気触媒技術と触媒反応解析の最新動向」

日 時 : 2017年2月28日(火) 13:00~16:40

会 場 : 東京大学生産技術研究所(駒場リサーチキャンパス)  
総合研究実験棟(An棟)2階 コンベンションホール

住 所 : 〒153-8505 東京都目黒区駒場4-6-1

交 通 : 小田急線・東京メトロ千代田線/代々木上原駅から徒歩12分  
小田急線/東北沢駅から徒歩8分  
京王井の頭線/駒場東大前駅西口から徒歩10分  
京王井の頭線/池ノ上駅から徒歩10分

地 図 : <http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/ja/access/>

主 催 : 公益社団法人自動車技術会

共 催 : 一般社団法人触媒学会

企 画 : 排気触媒システム部門委員会

受 付 定 員 : 150名(排気触媒システム部門委員会 委員除く)

参 加 費 : 無料

申込締切日 : 2017年2月14日(火) ※ 先着順。定員になり次第締め切ります。  
本公開委員会は、毎年、満席となりますので、お早目にお申し込み下さい。

申 込 方 法 : 下記 WEB サイトよりお申し込み下さい。

⇒ <https://tech.jsae.or.jp/opencom/Entry.aspx?id=0030>

お問い合わせ : 公益社団法人自動車技術会 技術交流課 岩田

E-mail : [iwata@jsae.or.jp](mailto:iwata@jsae.or.jp) / TEL: 03-3262-8235

\*\*\*\*プログラム(公開内容)\*\*\*\*

13:00~13:10

開会挨拶 排気触媒システム部門委員会委員長

濱田 秀昭 氏(産業技術総合研究所)

13:10~13:55

「AICEにおけるクリーンディーゼル研究活動の報告」

福岡 隆雄 氏(トヨタ自動車 AICE後処理研究委員長)

日本の自動車会社がAICEを発足させ3年間のクリーンディーゼル事業に取り組んだ。活動の特徴は各社の抱える共有課題に日本の研究機関が取組み、現象解析に基づく汎用的な計測手法、評価手法の構築や計算コードを生成し、その成果を各企業が持ち帰り開発に反映する。これまでの事業内容のトピックスや今後の取組みを、排気後処理に焦点を当てて紹介する。

13:55～14:40

「NH<sub>3</sub>によるNO<sub>x</sub>選択還元用触媒の研究～Feゼオライト系およびCeO<sub>2</sub>系触媒～」

岩崎 正興 氏（豊田中央研究所）

リーンバーンガソリンエンジンおよびディーゼルエンジンから排出するNO<sub>x</sub>の浄化法としてNH<sub>3</sub>を還元剤としたNO<sub>x</sub>選択還元(SCR)触媒の研究開発が盛んにおこなわれている。本講演ではFe/ゼオライトおよびWO<sub>3</sub>/CeO<sub>2</sub>触媒を用いたSCR反応のメカニズム解析および反応活性点の解析に関する研究を紹介する。

(14:40～15:00 休憩)

15:00～15:45

「量子論からの積み上げによる人工知能融合マルチスケール排ガス浄化シミュレーション」

畠山 望 氏（東北大学）

独自の超高速化量子分子動力学法に基づくマルチスケール・マルチフィジックス計算化学手法を用いて、実機排ガス計測とも比較が可能な、実践的自動車排ガス浄化シミュレータの開発と応用を進めている。人工知能手法を用いた取り組みや、PM生成・酸化に関する最近の成果を含めて紹介する。

15:45～16:30

「オフロード車での排気ガス規制対応技術の紹介」

神田 俊夫 氏（アイ・ピー・イー）

オフロード車は機種が様々あり、エンジンの回転負荷の使用領域、頻度も大きく異なる。また、車の形、エンジンへ許容されるスペースも様々で、後処理装置のレイアウトにも工夫が必要となっている。上記視点から、日米欧の直近の排気ガス規制に対するオフロード車での取り組みの一例として、コマツの2014年北米向け規制(Tier4Final)に対する後処理装置の対応技術について紹介する。

16:30～16:40

閉会挨拶 環境触媒研究会 前世話人代表、排気触媒システム部門委員会幹事

小倉 賢 氏（東京大学）

◆プログラムは講師、会場の都合などにより予告なく変更となる場合があります。

\* \* \* \* \*

#### 個人情報の取扱いについて

公益社団法人自動車技術会（以下、本会といいます。）は、公開委員会に参加申込まいただいた氏名、住所、電話番号等の情報（以下、「個人情報」）を、以下の通り取扱い致します。

##### 1.個人情報の利用について

お申込みいただく際に取得する個人情報について、以下の目的に利用致します。

- i . 開催における参加者への必要な確認、連絡
- ii . 申込者受付リストの作成
- iii . 自動車技術会の活動（講演・イベント事業、出版・販売事業、学生・育成事業、委員会事業、会員事業）に関する依頼・ご案内

##### 2.業務委託について

本会は、本行事に関し、運営管理業務を業者へ委託する場合があります。この場合、本会は業務委託先と守秘義務契約を締結するとともに、厳正な管理監督を行います。

##### 3.個人情報の開示、訂正、廃棄に関して

参加申込時にご登録いただいた個人情報の開示、訂正、利用停止を希望する場合には、下記の間合せ先までご連絡下さい。なお、これらの個人情報の廃棄は、必要な期間が過ぎると同時に、できるだけ速やかにかつ安全に行います。

##### 4.問合せ先

公益社団法人自動車技術会 交流課 [tech@jsae.or.jp](mailto:tech@jsae.or.jp)

※個人情報保護規則、プライバシーポリシーについては、こちらをご覧ください。

個人情報保護規則：<http://www.jsae.or.jp/01info/rules/privacy.pdf>

プライバシーポリシー：<http://www.jsae.or.jp/tops/privacy.php>